



# 4月の園だより

令和3年4月5日(月)  
段原みみょう保育園

## ご入園・ご進級おめでとうございます



今年度は、新しく24名のお友だちを迎え、暖かな春の陽気とともに、子どもたちの新生活がスタートしました。4月の始めは、入園したばかりのお子さんだけではなく、進級したお子さんも、新たな環境、初めての人との出会いに緊張し、戸惑うかと思いますが、保育者との信頼関係を一日も早く築き、保育園生活を目いっぱい楽しんでほしいと思います。

## コロナと共生しながら主体性を育もう

今年度は、「感謝と思いやりのある 自主的な行動のとれる子に」の保育理念のもと、「コロナと共生しながら主体性を育もう」をテーマに保育をすすめてまいります。昨年度に引き続き、保育園ではコロナ感染症対策を講じながらも、一人ひとりが驚き、感動し、ワクワクがいっぱいのあそびを充実させていきます。子どもたちは、あそびの中で多くの力を身につけます。その力は目で見てわかる、数値化されるような力ではなく、「自己肯定感」「問題解決力」「自制心」「やり抜く力」「人と関わる力」などの『非認知能力』、いわば『人間力』をいいますが、保育園という集団で日々過ごす中で、少しずつ培われていきます。保育者は、子どもたちとしっかり対話をしていきます。まだまだお話ができない赤ちゃんでも、表情や視線、体の動きなどで感情を表現し、周りの大人にサインを送ります。子どもたちの興味関心が何なのか、知りたいと思っていることは何なのか、もっとやってみたいと思うことは何なのか…子どもたちのその瞬間の感情を敏感にキャッチし、「驚きや感動、楽しさを存分に味わい、遊びこめる環境」を準備していきたいと思います。加えて、様々な人との関わりを大切に考え、幼稚園との交流も深め、たくさんのお会いが経験できるようにしたり、園庭・屋上・比治山では、更に自然を取り入れた充実したあそびができるよう工夫をし、園内のどの場所においても、「楽しいがいっぱい」の保育園になればと思っています。

ご家庭では、お子さんをたっぷりの愛情で抱きしめてあげてください。そしてしっかりお話も聞いてあげてください。お家の人に愛されていると感じることで、心が安定し、自分自身を大切にできる人に育っていきます。家庭と保育園とが一体となって子どもたちの育ちを支えていきましょう。

保護者の皆様へは、日々のお子さんの様子を口頭でお伝えするだけではなく、きつずノートにて子どもたちの育ちや感動エピソードなどを文章とともに写真や動画にして配信します。ぜひご覧いただき、お子さんの人生の中の一番の成長期である乳幼児期の育ちや感動を保護者の方と職員が、共に共感しあいたいと思います。お家でのお子さんの様子もたくさん保育者にお伝えください。またご不安や心配事、悩み等も職員にお話ください。一緒に子育てをしていきましょう。

職員一同、一人ひとりのお子さんの心に寄り添い、ていねいな保育を心がけてまいります。一年間どうぞよろしくお願い致します。

園長